岩盤ボーリング柱状図

調査名	災害関連緊急砂防事業に伴う測量・設計業務委託（菅原川支川）
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　砂防

ボーリング名	Bor.No.3	調査位置	広島県呉市音戸町北隠渡2丁目	北緯	34° 11’ 29.8648″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	平成30年12月10日～平成30年12月10日	東経	132° 31’ 39.9930″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	52.20m	角度	上下 180°/0°/90°	方向	北0°/東90°/南180°/西270°
総削孔長	8.00m	地盤勾配	水平0°/鉛直90°	使用機種	試錐機：東邦D-0 / エンジン：ヤンマーNFD10型 / ポンプ：東邦BG3-C

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率(%) / 最大コア長(cm) / RQD[%]	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	原位置試験	室内試験	削孔状況 削孔月日	削孔速度(cm／h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	削水・送水量(L／min)	排水量(L／min)
	51.70	0.50		砂	淡褐								砂質土主体の表土層。草根を多量に混入する。																			
1				強風化花崗岩	淡褐	w5	h4	E					花崗岩の強風化層。岩組織をわずかに残す。指圧で容易に砂状になり，部分的に粘土化する。DL級。																			
2																															
3	49.20	3.00																													
4				強風化花崗岩	淡灰褐	w4	h3	D	VI	d	D		花崗岩の強風化層。岩組織は明瞭であるが，指圧で砂状を呈す。DM級。																			
5																															
6	46.20	6.00											GL-5.6～6.0m間は礫混じり砂状。																			
				風化花崗岩	淡灰褐								花崗岩の風化層。固結状で採取されるが，指圧で砂礫状となる。DH級。	12/12 6.36																		
7	45.00	7.20				w3	h2	C	V	c	CL	45	亀裂多く岩片状コア主体。CL～CM級。GL-7.5～8.0mは，亀裂のない棒状コア。掘削水が一部逸水する。																			
	44.20	8.00		花崗岩	灰	w2	h1	B	II	b	CM																					
8																															
9																															
10																															
11																															
12																															
13																															

削孔状況：削孔月日 12/10、削孔速度 300 / 250 / 200、孔径・孔壁保護 86／ケーシング / 66、コアチューブ・ビット 打込み/打込みシュー / D／M / D／M / D／D、給圧 0 / 1 / 2、回転数 0 / 180 / 220、送水圧 0 / 1 / 1、削水・送水量 WJ 0 / W2 15 / W2 15、排水量 0 / 15 / 12